

浄土宗の活動-日中友好浄土宗協会-

日中友好浄土宗協会

日中友好浄土宗協会は、宗祖法然上人の「偏依善導一師」の精神に基づき、高祖善導大師をはじめとする中国浄土教祖師の顕彰と報恩謝徳を目的に、挙宗一致の体制のもと、本宗における中国仏教界との仏教友好交流の推進役としての活躍を期待され昭和52年に設立されました。協会設立後、高祖善導大師1300年遠忌事業ではその中心的役割を果たした他、200回以上を数える友好親善浄土宗訪中団の結団・派遣、高祖善導大師ゆかりの香積寺や中国浄土教発祥の地である東林寺などをはじめとする浄土教源流祖蹟の復興、さらには学術交流提携による留学僧の相互派遣など、本宗と協会が「表裏一体」となって種々の事業を遂行してきた経緯がございます。昨今では、日本・中国の二国間における仏教友好交流に加え、同じく隣国である韓国を加えた三国間の仏教友好交流の他、東南アジア諸国との仏教を通じた交流も盛んになりつつあることから、今後は日中に限らず、多方面との仏教友好交流において協会がその一躍を担う組織となることも期待されております。

日中友好浄土宗協会主催訪中団

日中友好浄土宗協会では、広く本宗教師、寺族、檀信徒の皆様などにご参加いただける主催訪中団を結団・派遣する事業を行っております。この主催訪中団は、宗祖法然上人の「偏依善導一師」に精神に基づき、高祖善導大師をはじめとする中国浄土教祖師の顕彰報恩謝徳の他、中国仏教界との親善を図ることで、日中仏教友好交流にもその実を結んでおります。主催訪中団の結団参加団員募集は『浄土宗宗報・和合』にてご案内申しあげますので、是非とも皆様お誘いあわせのうえ、ご参加いただきますようお願い申しあげます。

宗内寺院および宗内関係による訪中団の後援

日中友好浄土宗協会では、宗内寺院および宗門関係団体などが主催する訪中団につきまして、参加団員への辞令交付、希望による団員袈裟の配布（要実費）の他、中国佛教協会に対して、当該訪中団の万全な手配への支援を要請するなどの後援も行っております。是非とも訪中団計画の際は、所管であります社会部までご相談ください。

お問い合わせ

社会部 〒105-0011 東京都港区芝公園 4-7-4 明照会館内

TEL 03-3436-3351 FAX 03-3434-0744